

仙台市水道局BPR支援業務委託 選定委員会評価用紙

各評価項目(小項目)について、それぞれ次の基準に基づいて0から5までの6段階で評価を行ったものに係数を乗じたものを評価点とする(合計200点満点)。

評価	評価の詳細
0	企画提案書に記載がない、あるいは提案の内容が仕様と整合しない。
1	発注者の期待を著しく下回るレベルの提案であり、非常に劣っている。
2	発注者の期待を下回るレベルの提案であり、劣っている。
3	発注者の期待するレベルの提案であり、普通である。
4	発注者の期待を上回るレベルの提案であり、優れている。
5	発注者の期待を大きく上回るレベルの提案であり、非常に優れている。

No.	評価項目(大項目)	評価項目(小項目)	企画提案書記載項目	評価の視点	評価 (0～5)	係数	評価点
1	業務実績、体制	類似する業務実績	■類似する業務実績(業務調査分析関係業務、BPR支援業務、システム調達支援業務)の概要・件数・発注者等について記載する。	・本業務を着実に遂行できる実績・経験を有しているか。 ・BPRに関する計画を策定の後、実施し定着につながった事例を具体的に示しているか。 ・BPRに関連しシステム調達にまで繋げた事例を具体的に示しているか。 ・実績は、「仕様書 7章 体制・資格要件」に照らして評価する。	5	3	15
2	業務実績、体制	業務体制	■本業務を遂行する体制(役割・人数、再委託、保有資格等)について記載する。	・本業務を着実に遂行できるための体制が確保できているか。 ・本業務に関連する、給水装置工事関連事務の内容を適切に理解している技術者を配置しているか。 ・BPR成功の確度を低下させることなく、過度な局職員の負担とならないような配慮・工夫が期待できるか。 ・企業連合で参加する場合、もしくは再委託をする場合は、企業ごとにその内容、業務範囲、金額(再委託の場合に限る)の内訳が具体的に示されており、業務遂行に妥当な体制となっているか。 ・「仕様書 7章 体制・資格要件」に記載されているような資格を取得しているか。	5	3	15
3	業者所在地	業者所在地	■仙台市内に本店、支店又は事業所を有しているか。		5	1	5
4	企画提案	業務実施方針	■本提案の全体コンセプト、自社の強み、本業務への寄与等を簡潔に記載する。 必須項目:提案の全体コンセプト、自社の強み、本業務への寄与。その他提案については自由記載。	・仕様書「第4章 業務内容」について、趣旨を理解し提案されているか。	5	5	25
5	企画提案	業務のスケジュール	■業務スケジュールを記載する。特に遅延が生じそうな工程については、遅延が生じた場合の対応策を記載する。	・具体性、妥当性の高いスケジュールが詳細に記載されているか。 ・企画、スケジュールは無理なく進められるものとなっているか。	5	3	15
6	企画提案	BPR対象業務の分析方法	■現状把握、課題分析、将来像設計、実施計画策定の手法について記載する。	・方法の具体性、実現可能性、有効性、職員負担、支援の程度を評価。 ・業務フローや業務量の可視化作業の手法は、職員の負担軽減や将来的な自走の両方を意識した考え方になっているか。 ・既存業務や役割の見直しに伴う各部署や関係機関との調整をどのように想定し、どう対処するかが具体的に示されているか。 ・受託者の知見及びノウハウの活用方法は提案に反映されているか。	5	5	25

No.	評価項目(大項目)	評価項目(小項目)	企画提案書記載項目	評価の視点	評価 (0～5)	係数	評価点
7	企画提案	BPR方針の策定(成果物イメージ)	■成果品イメージを記載する。	・今後の業務改善の全体像をイメージできる方針策定か。また、受託者の知見・構想力が認められるか。 ・方針策定の考え方は、職員や今後の業務などへ効果的なフィードバックが見込めるものとなっているか。 ・報告書の章立てが明確で、導入可否や優先度が意思決定に活用できる形での整理が見込まれるか。 ・成果物が再利用できるものである場合、再利用がしやすいものと見込まれるか。	5	4	20
8	企画提案	BPR意識醸成、BPRの推進・チェンジマネジメント	■BPRの推進に係る以下の内容を仕様書に定める実施方法を前提に実施し、全職員を対象に開催できるよう意識醸成する研修会の原案を記載する。 ・開催にあたって、「実践(Try)」要素は入れず、参加する局職員に負担がないような内容で実施すること。 ①なぜBPRが必要なのか(Why) ②BPRとは何か(What) ③BPRはどのように実施するのか(How) ■BPRを推進し、それをどのように局内へ根付かせるか記載する。	・研修の内容はBPRに精通していない者が見ても理解できる内容と見込まれるか。 ・BPRに興味・関心が湧き、自発性を促す内容となっているか。 ・職員へのノウハウ移転は見込まれるか。 ・職員の理解促進をどのように求めているか。 ・管理職を巻き込み、局全体事として考えられているか。 ・組織定着が見込まれるか。	5	4	20
9	企画提案	システム調達	■システム調達支援について記載する。	・システム要件定義及び候補システム選定(RFI:情報提供依頼, RFP:提案依頼書含む)について、作成経験及び手法が具体的に示されているか。 ・システム調達を検討するための専門的・技術的な提案となっているか。	5	5	25
10	企画提案	RFI設計の妥当性	■RFI設計の妥当性について記載する。	・RFIを設計するにあたり、市場調査の方法が適切か。 ・給水装置工事に係るシステム市場への理解が示されているか。	5	4	20
11	企画提案	独自提案		・仕様書に記載された指定業務内容以外で、効果的かつ魅力的な独自の提案が含まれているか。 ・本市水道局の業務実態を踏まえ、過度な負担増や追加費用を伴わずに実行可能な独自提案であるか。	5	3	15
							200